

秋田県立近代美術館 「メタバース×キンビ」手順書

—ダウンロードから楽しみ方まで—

- 「メタバース×キンビ」は、メタバース（仮想空間）上に再現された秋田県立近代美術館にご自宅等のパソコンからアクセスして、美術品等を閲覧することができるサービスです。



この手順書に記載している情報は
令和6年10月1日現在のものです。

[目次]

- | | | |
|---|----------------------------------|------------|
| 1 | アプリケーション「PlanetaVR」のインストール | 手順1-1～1-14 |
| 2 | アプリケーション「PlanetaVR」ランチャー画面について | 手順2-1～2-5 |
| 3 | アカウントの登録 | 手順3-1～3-9 |
| 4 | 「メタバース×キンビ」の操作方法・メニュー | 手順4-1～4-8 |
| 5 | 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで） | 手順5-1～5-13 |
| 6 | 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方） | 手順6-1～6-10 |
| 7 | 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能） | 手順7-1～7-6 |
| 8 | あきた県庁出前講座「メタバース×キンビを体験しよう！」のお知らせ | |

-重要！-

- ★「メタバース×キンビ」を利用するには、インターネットに接続できるWindows用パソコンが必要です。
- ★VR機器（SteamVR）にも対応しており、VRゴーグルをご利用いただくと、より臨場感のある体験ができますが、パソコンのみでも十分にお楽しみいただけます。
- ★本手順書では、VR機器を使わずパソコンの画面上で利用することを想定して説明をしています。

1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-1 秋田県立近代美術館の公式Webサイトを開きます。URL <https://akita-kinbi.jp>



1-2 トップページ「メタバース」タブにカーソルを合わせると「メタバース×キンビ」が表示されるので、クリックします。

1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-3 「メタバース×キンビ」のページが表示されます。

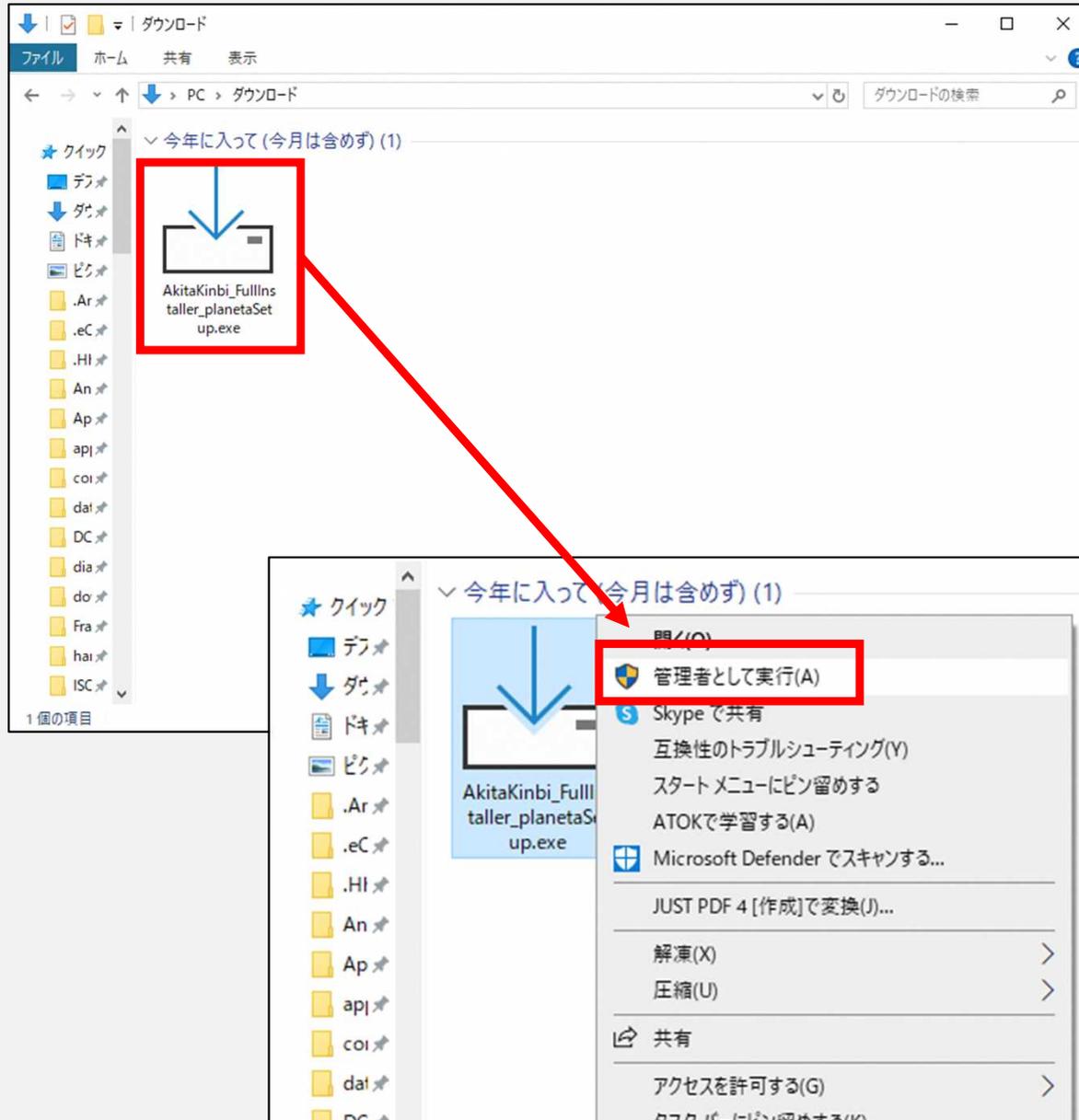


The screenshot shows a web browser displaying the 'Metaverse x Kinbi' page. The page header includes the Akita Kinbi logo and navigation options for zooming and color themes. The main content area features a title 'メタバース×キンビ' and a description of the service. Below this, there is a section titled 'アクセス方法' (Access Method) with two numbered steps. Step 1, 'ソフトウェア「プラネタ」のダウンロード' (Download software 'Planeta'), includes a red-bordered button labeled 'メタバース×キンビ ダウンロード (Windows)'. Step 2, 'アカウントの作成' (Account creation), includes a button labeled 'アカウントの作成'.

- 1-4 「メタバース×キンビ」をご利用いただくには「PlanetaVR」（プラネタVR）というソフトウェアをダウンロードし、パソコンにインストールしていただく必要があります。
「メタバース×キンビ ダウンロード (Windows)」というボタンをクリックしてください。
(データ容量が大きいので、通信環境によってはダウンロードに時間がかかる場合があります)

1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

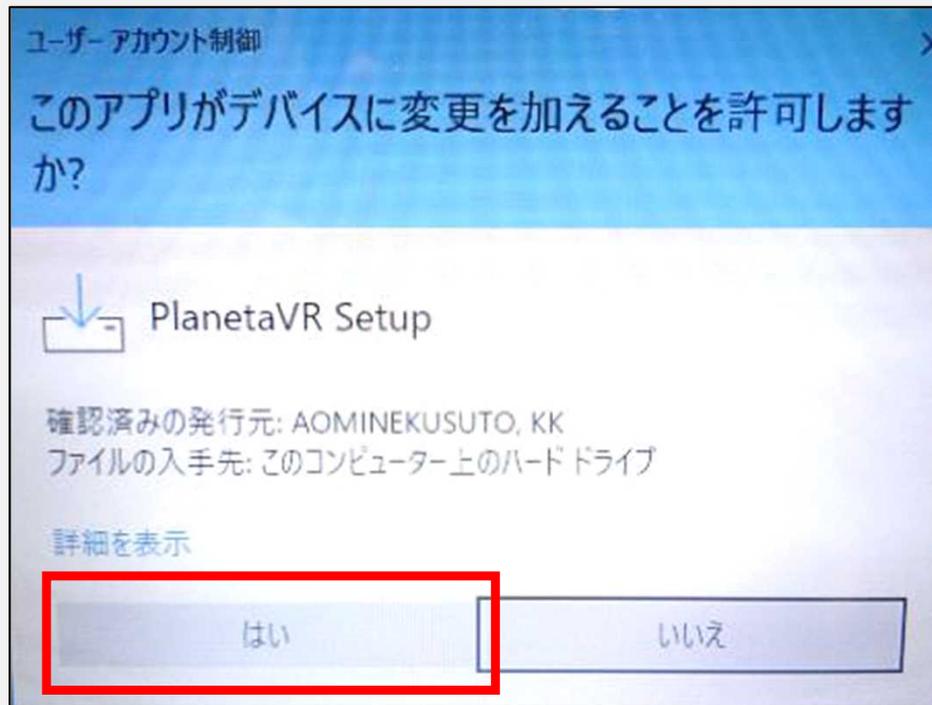
1-5 ダウンロードの完了後、パソコンに「AkitaKinbi_FullInstaller_planetaSetup.exe」という実行ファイルがあることを確認してください。



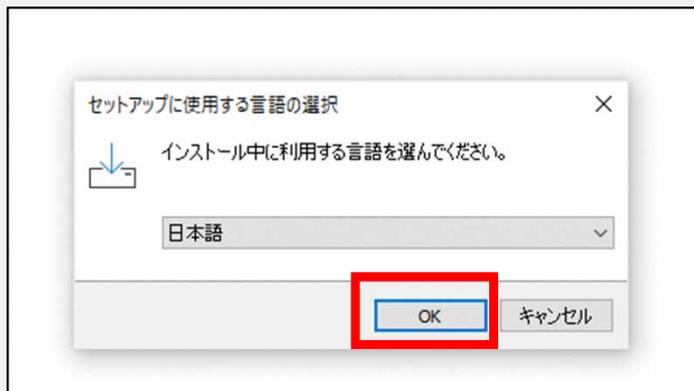
1-6 実行ファイルを右クリックし、「管理者として実行」をクリックしてください。

1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-7 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」 → 「はい」を選択



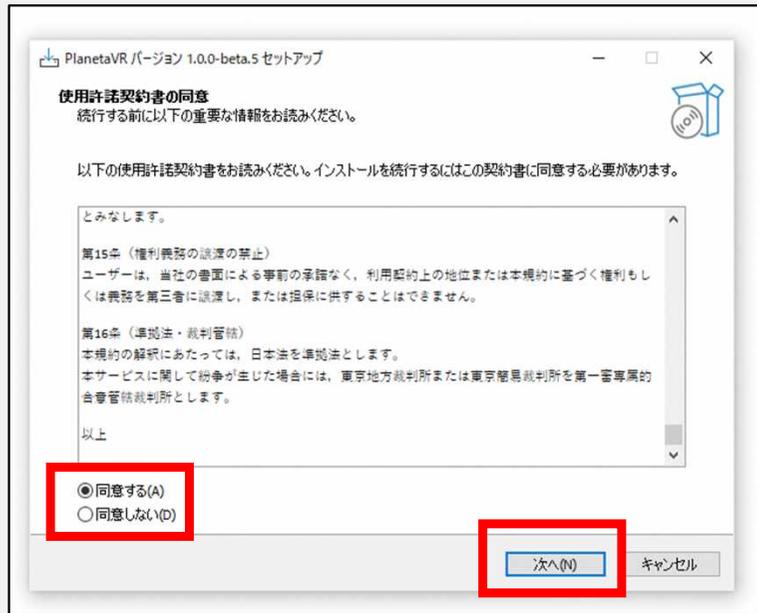
1-8 「インストール中に使用する言語を選んでください。」 → 「日本語」を選択して「OK」をクリック



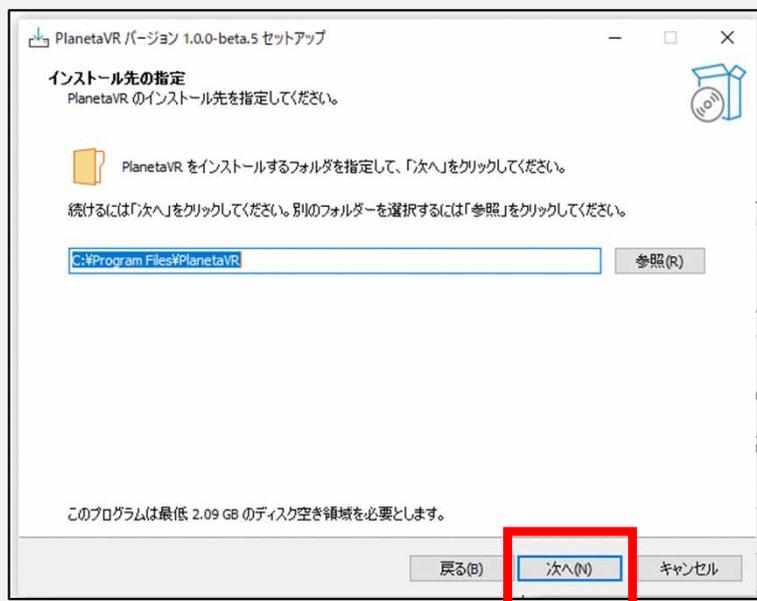
1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-9 「使用許諾契約書の同意」

→契約書の内容を確認のうえ、「同意する」にチェックを入れて「次へ」を選択



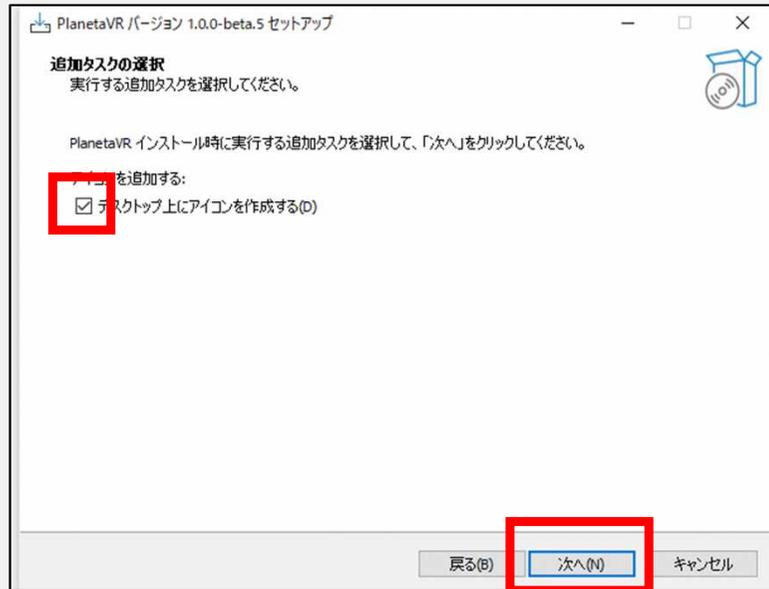
1-10 「インストール先の指定」 →特に変更する必要がなければ「次へ」をクリック



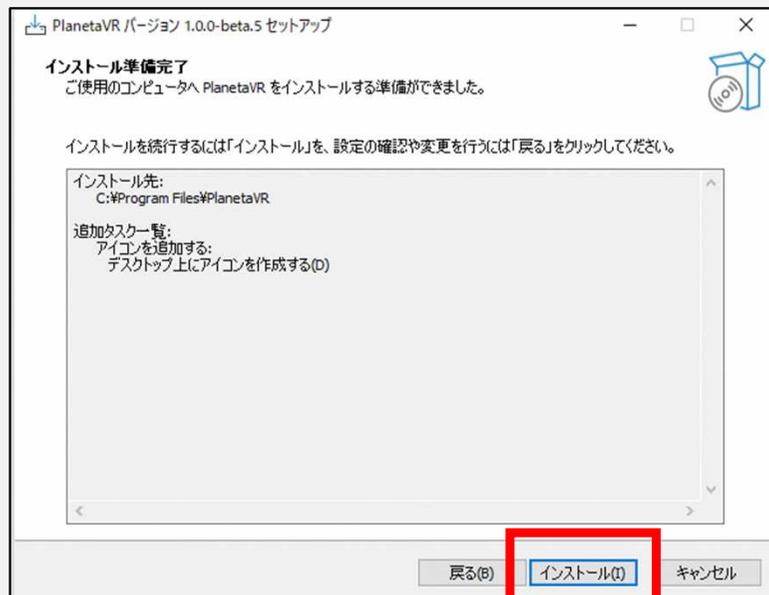
1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-11 「追加タスクの選択」

→ 「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックを入れて「次へ」を選択



1-12 「インストール準備完了」 → 「インストール」をクリック (→インストール開始)



※データ容量が大きいため、お使いのパソコンによってはインストールの完了に時間を要する場合があります。

1 アプリケーション「PlanetaVR」のインストール

1-13 「PlanetaVRセットアップウィザードの完了」→「完了」をクリック



※「PlanetaVRを実行する」にチェックを入れると、「完了」をクリック後、自動的に「PlanetaVR」のソフトが起動します。

1-14 デスクトップに「PlanetaVR」のアイコンが表示されます。 次回以降「PlanetaVR」を起動する時は、このアイコンをクリックしてください。



2 アプリケーション「PlanetaVR」ランチャー画面について

2-1 「PlanetaVR」を起動すると、「PlanetaVR Launcher」（ソフトを起動するための画面）が立ち上がります。



2-2 「PlanetaVR」のアップデートがある場合は、ランチャー画面の「Update」の右に赤い●印が表示されます。また、最新版がある旨のお知らせ（Info）が表示されます。（→「OK」をクリックすると消えます）



2 アプリケーション「PlanetaVR」ランチャー画面について

- 2-3 ランチャー画面の「Update」タブを選択すると、アップデートプログラムをダウンロードできるウィンドウが表示されます。
ここで、「ランチャー画面」と「PlanetaVR」のそれぞれについて、アップデートの有無を確認できます。

The screenshot shows the PlanetaVR Launcher application window. On the left, a navigation menu includes 'Home' and 'Update', with the 'Update' tab highlighted by a red box. A red arrow points from this tab to a red dot on the main content area. The main content area is titled 'Update' and is divided into two sections, both outlined in red. The top section is for 'Launcher Version v1.0.0-beta.5' and contains buttons for 'Check Update', 'Download Launcher v1.0.0-beta.7', 'Apply Update', and 'Force Update'. The bottom section is for 'PlanetaVR Version v1.0.0-beta.6' and contains buttons for 'Check Update', 'Download PlanetaVR v1.0.0-beta.14', 'Apply Update', and 'Force Update'. Red arrows point from the 'Download Launcher...' and 'Download PlanetaVR...' buttons to explanatory text on the right. A red arrow also points from the 'Update' tab to the 'Update' title.

ランチャー画面のアップデート

「Download Launcher ~」の表示が濃い色の文字になっている場合は、アップデートが必要です。

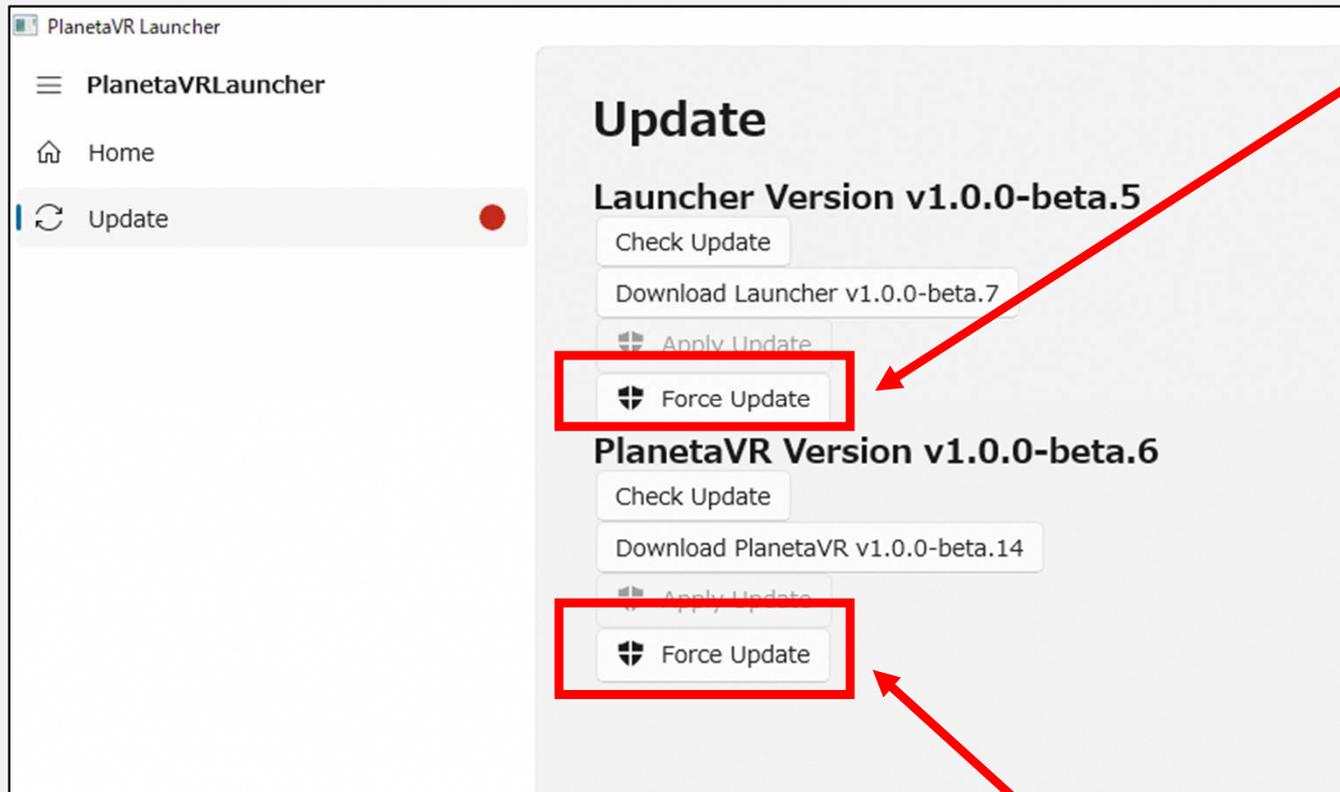
PlanetaVRのプログラムのアップデート

「Download PlanetaVR ~」の表示が濃い色の文字になっている場合は、アップデートが必要です。

赤い●印が表示される場合はアップデートがあることを示しています。

2 アプリケーション「PlanetaVR」ランチャー画面について

2-4 アップデートが必要な場合は、「ランチャー画面」と「PlanetaVR」のそれぞれについて、「Force Update」からファイルをダウンロードし、インストールして更新してください。



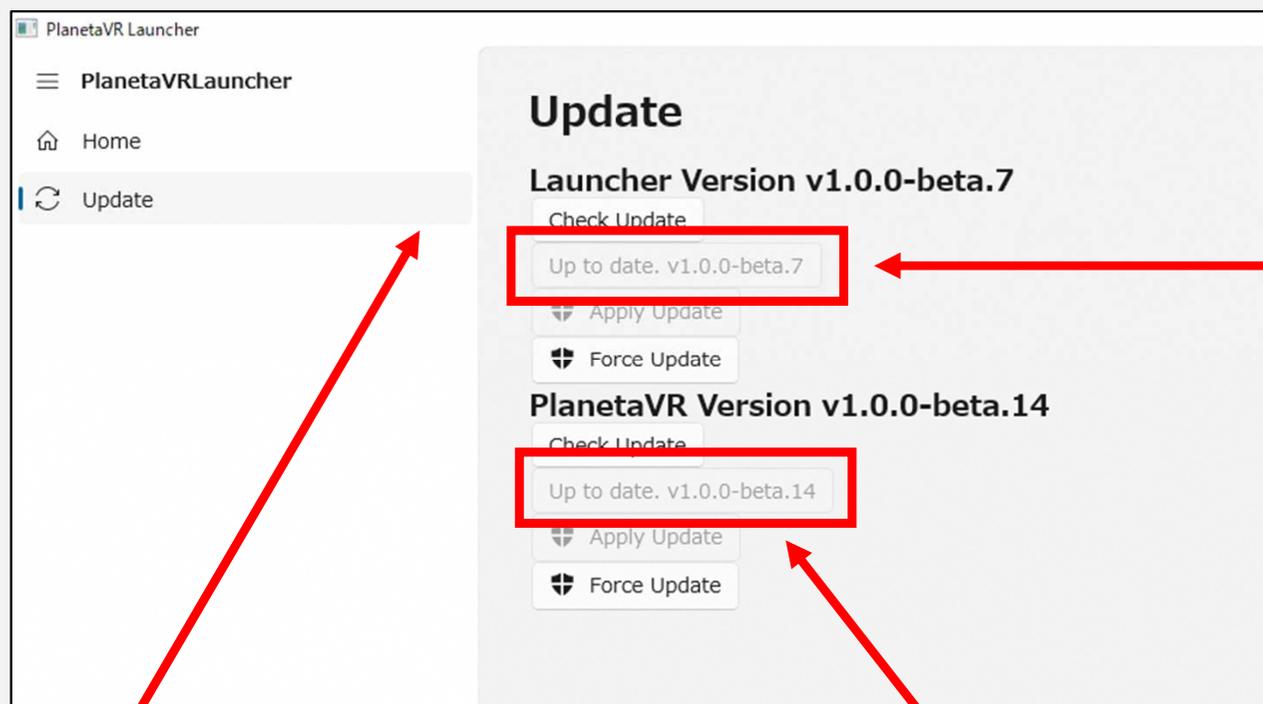
ランチャー画面をアップデートするには、「Force Update」（強制アップデート）のボタンをクリックし、ファイルをダウンロード・インストールしてください。

「PlanetaVR」のプログラムをアップデートするには、「Force Update」（強制アップデート）のボタンをクリックし、ファイルをダウンロード・インストールしてください。

※データ容量が大きいいため、通信環境によってはアップデートに時間を要する場合があります。また、手順通りに進めてもエラーになる場合は、お使いのパソコンのスペックや空き容量が不足している可能性があります。

2 アプリケーション「PlanetaVR」ランチャー画面について

2-5 「ランチャー画面」と「PlanetaVR」の両方ともアップロードが完了すれば、ソフトの準備は完了です。



「Up to date～」の表示が薄い色の文字になっている場合は、ランチャー画面の更新が完了しています。

ランチャー画面とPlanetaVRの両方とも更新が完了すると、赤い●印の表示が消えます。

「Up to date～」の表示が薄い色の文字になっている場合は、PlanetaVRのプログラム更新が完了しています。

3 アカウムの登録

- 3-1 「メタバース×キンビ」にアクセスいただくためには、アカウントを作成していただく必要があります。
- 手順1-3で表示した、秋田県立近代美術館公式Webサイトの、「メタバース×キンビ」のページを再度お開きください。



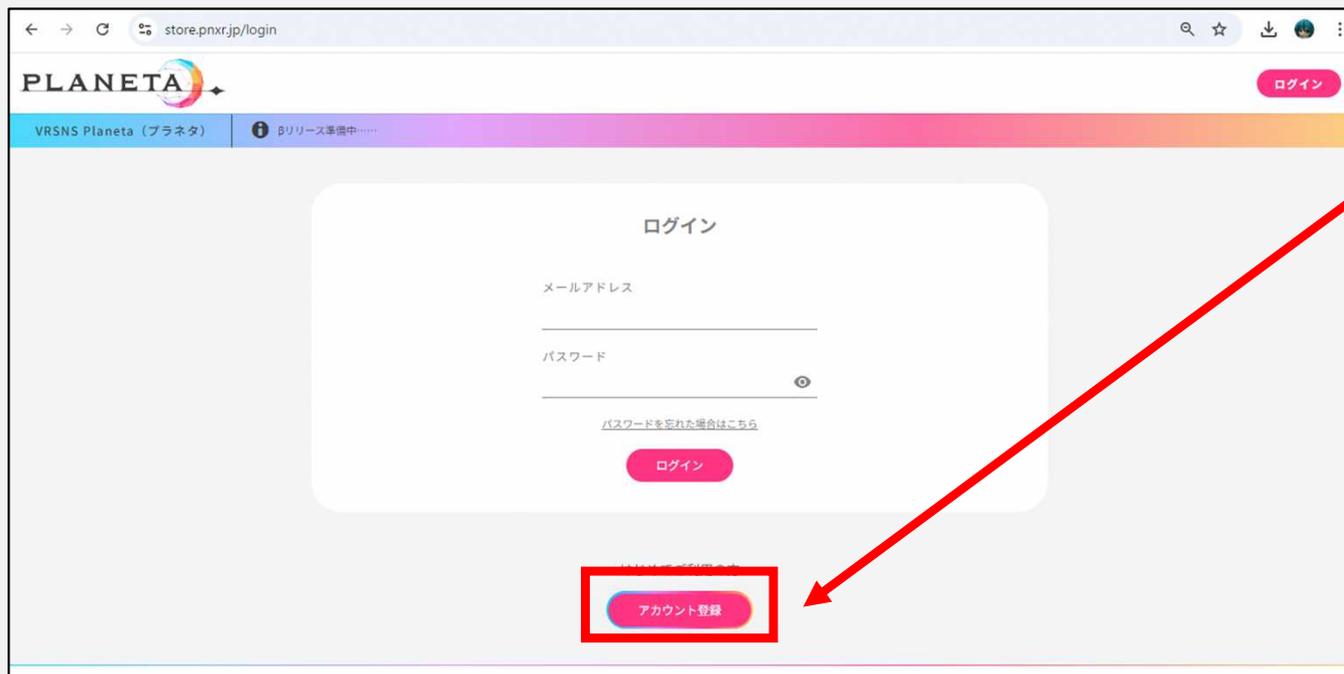
- 3-2 「アカウントの作成」というボタンをクリックすると、「プラネタ」のアカウント登録用ページにリンクします。

3 アカウムの登録

- 3-3 登録ページに直接リンクできない場合（「お探しのページが見つかりませんでした」の表示が出る場合）は、「トップページに戻る」ボタンをクリックしてプラネタのトップページに移動してください。プラネタのトップページ→「ログイン」をクリック→「アカウント登録」をクリック



「トップページに戻る」
→プラネタのトップページが表示されるので、
「ログイン」をクリック。



ログインページで
「アカウント登録」の
ボタンをクリック

3 アカウムの登録

- 3-5 アカウムの登録ページで入力したメールアドレスに、「Planetaのメールアドレスの確認」という件名でメールが届きます。メール本文に記載されたリンクをクリックすると、アカウムの登録の画面が表示されます。



←ここではメールの送信先をスマートフォンにした場合の画面を例にしていますが、パソコンを送信先にした場合はパソコンで表示・登録できます。

- 3-6 IDと表示名を入力してください。「表示名」は、メタバース内でアバターの名前として表示されるので、公開して差し支えない名前にしてください。(表示をオフにすることも可能です)
- 3-7 IDと表示名を入力したら「登録する」をクリックしてください。これでアカウムの登録は完了です。

3 アカウントの登録

- 3-8 アカウント登録が完了したら、「PlanetaVR」のランチャー画面を表示してください。ランチャー画面の「Home」タブでログイン画面を表示し、登録したメールアドレスとパスワードを入力して「ログイン」のボタンをクリックしてください。



「ログイン情報を記憶する」にチェックを入れておくと、次回ログインする際に入力を省略できます。



- 3-9 すべてうまくいくと、「ようこそ！（表示名）さん PlanetaVRへ」という画面が表示されます。ここで「PlanetaVRを起動」ボタンをクリックすると、いよいよ「メタバース×キンビ」をお楽しみいただけます！

4 「メタバース×キンビ」の操作方法・メニュー

4-1 「PlanetaVR」を起動すると、はじめに秋田県立近代美術館前の広場から画面がスタートします。

マイクのオン／オフの表示

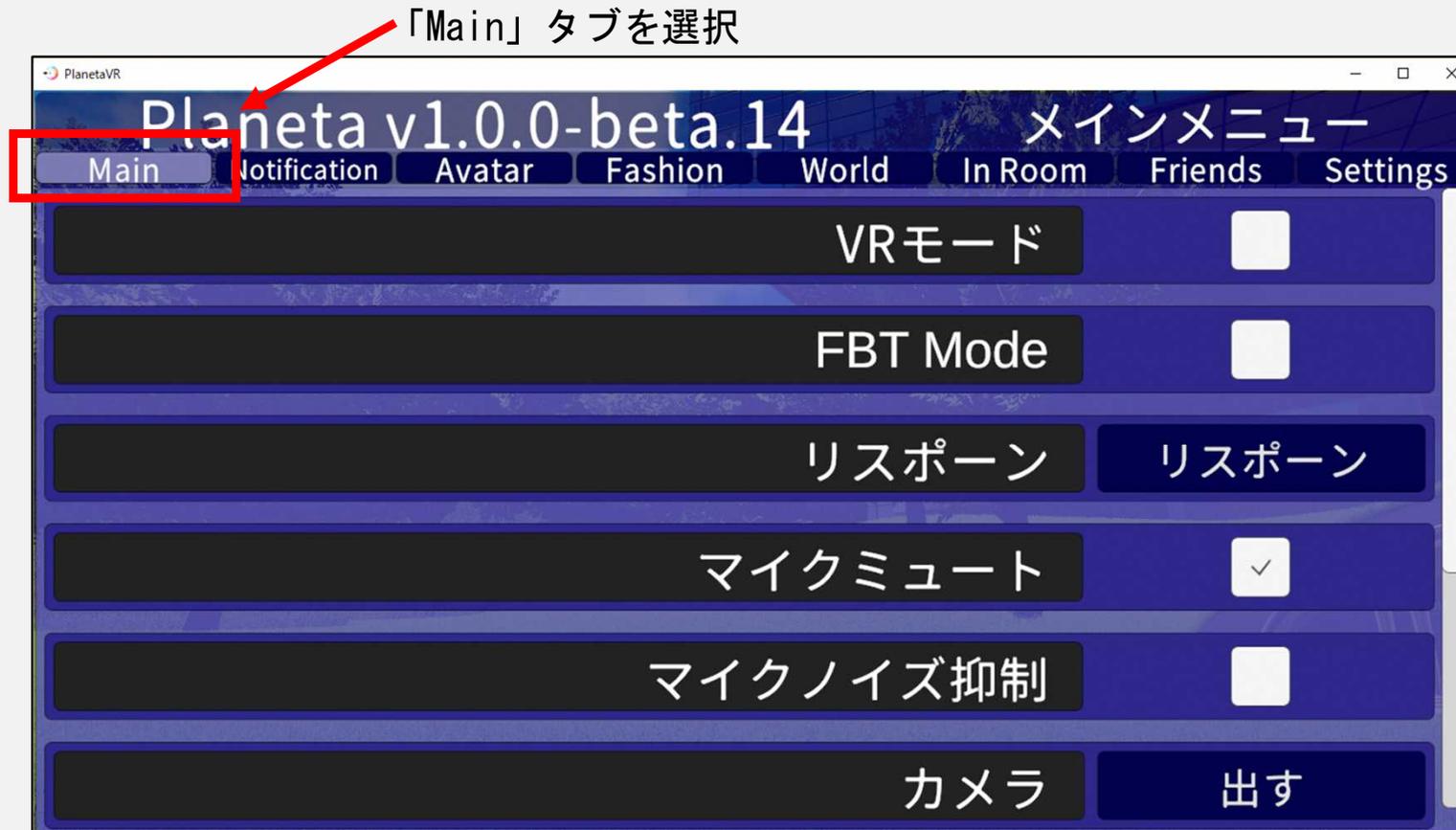


4-2 基本的な操作方法

- マウスまたはタッチパッド・・・・・・・・・・視点移動（左右を見たり、上下を見たり・・・）
- キーボードの「W」または「↑」・・・・・・・・前に進む
- キーボードの「S」または「↓」・・・・・・・・後ろに下がる
- キーボードの「A」「D」または「←」「→」・・横に移動（カニさん歩き）
- キーボードの「Shift」を押しながら移動・・走る（少し速く移動）
- キーボードの「スペースキー」・・・・・・・・その場で軽くジャンプ
- キーボードの「Escキー」・・・・・・・・メインメニューの呼び出し

4 「メタバース×キンビ」の操作方法・メニュー

4-3 手順4-1の状態、キーボードの「Esc」キーを押すと、メインメニューが表示されます。主な機能や設定を紹介します。

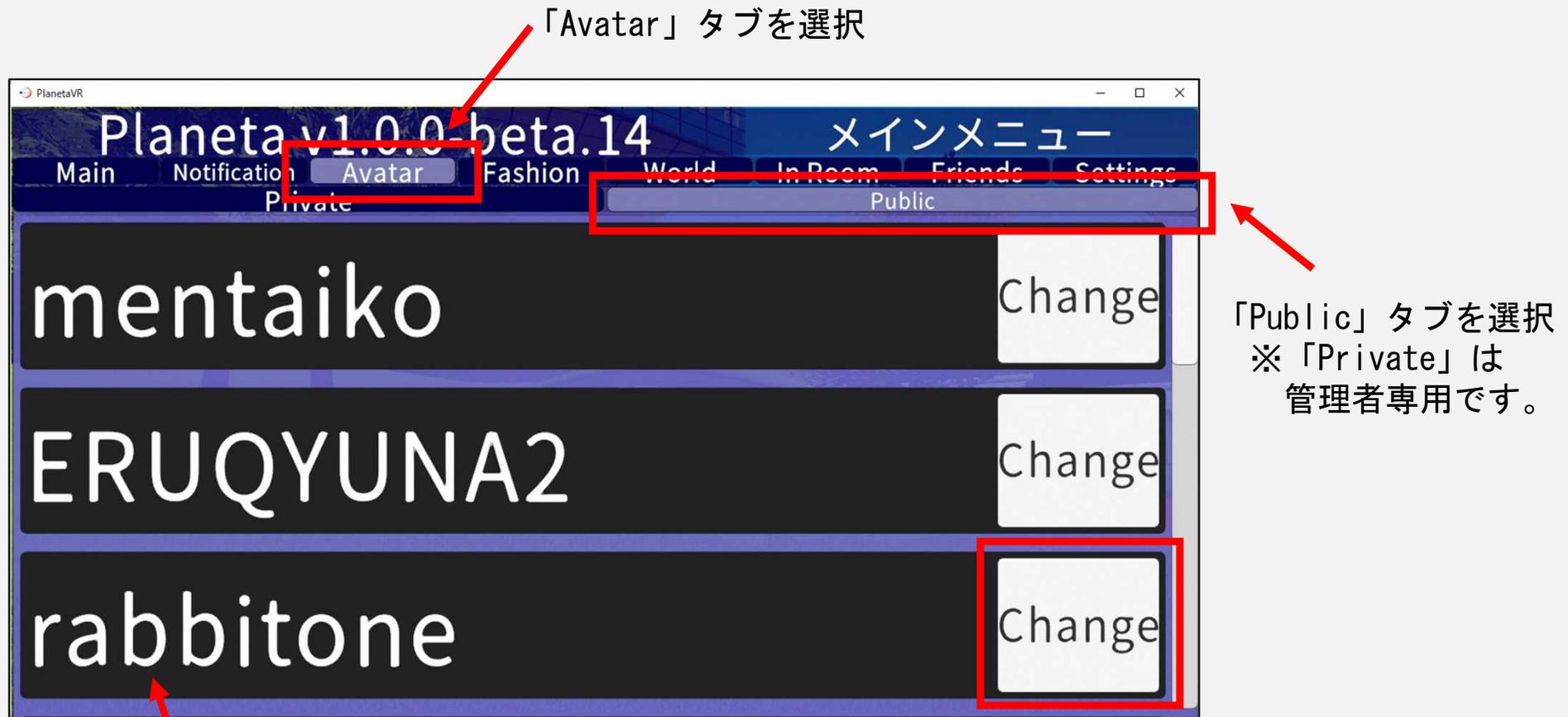


4-4 「Main」タブの主な機能

- 「VRモード」 ・ ・ ・ VRゴーグルを使う場合はチェックを入れます。
パソコンの画面上で利用する場合はチェックしないでください。
- リスポーン ・ ・ ・ 開始地点（手順4-1の広場）に戻ります。
- マイクミュート ・ ・ ・ チェックするとマイクがオフになります。
他の利用者とメタバース内で会話をしたい時はチェックを外してください。

4 「メタバース×キンビ」の操作方法・メニュー

4-5 メインメニューの「Avatar」タブでは、自分のアバター（メタバース内で自分の分身となるキャラクター）の姿を変更することができます。



「Change」ボタンをクリックするとアバターを変更できます。
(自分のアバターの姿を見るには?→手順7-2を参照)

アバターの名前です。

4 「メタバース×キンビ」の操作方法・メニュー

- 4-6 メインメニューの「World」タブでは、新しい部屋を作ることができます。
他の利用者と交流するために専用の部屋を作りたい場合や、他の利用者がいない部屋で一人で鑑賞したい時などに使います。
(どの部屋に入室しても見られる内容は同じです)



「部屋を作る」ボタンをクリックすると新しい部屋を作成できます。
「部屋の一覧」ボタンをクリックすると、入室する部屋を選択することができます。

4 「メタバーズ×キンビ」の操作方法・メニュー

4-7 メインメニューの「Settings」タブでは、表示やアバター、マイク音量等の設定ができます。



4-8 「Settings」タブの主な機能

- 「ネームプレートを表示」 . . . 自分のアバターに、設定した「表示名」が表示されます。他の利用者と一緒に楽しみたい時は表示すると便利です。
- 「ビームを常に表示」 . . . VRゴーグルを使う場合、ビーム（自分が指している方向）が常時表示されるようになります。
- 「プレイヤースケール」 . . . VRゴーグルを使う場合に、アバターの目線や身長などを設定できます。
- 「Mic Device List」 . . . 使用するマイク（PCの内蔵マイク、ヘッドセットなど）を選択できます。

5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-1 スタート地点は秋田県立近代美術館前の広場です。
まずは正面入り口から建物の中に入ってみましょう。



ここが正面入り口です。
まずはここに向かって
歩いていきましょう。

5-2 正面入り口前には、近代美術館からのお知らせが掲示されています。



正面のドアの前に進むと、
自動的にドアが開きます。

お知らせの表示

5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-3 入り口から中に入ると、チケット売り場前のホールがあります。
（メタバースではチケットは必要ありません！ご安心ください）

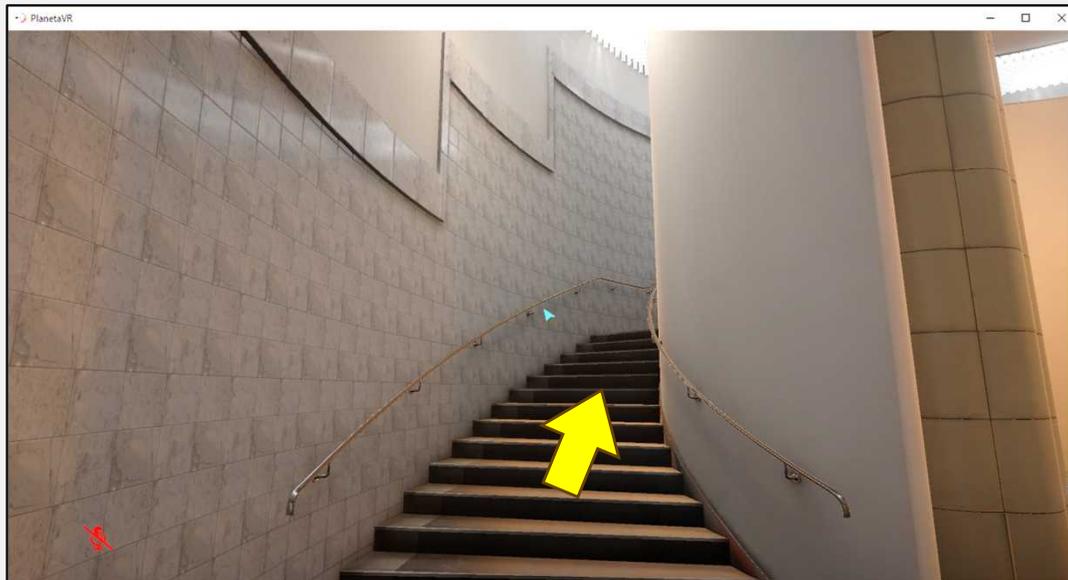


5-4 ここで左を向きますと、2階に上る階段があります。



5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-5 階段を上ります。



5-6 階段を上ったら、エスカレーターに向かいます。
床に足跡のマークがありますので、マークに従って奥に進みましょう。

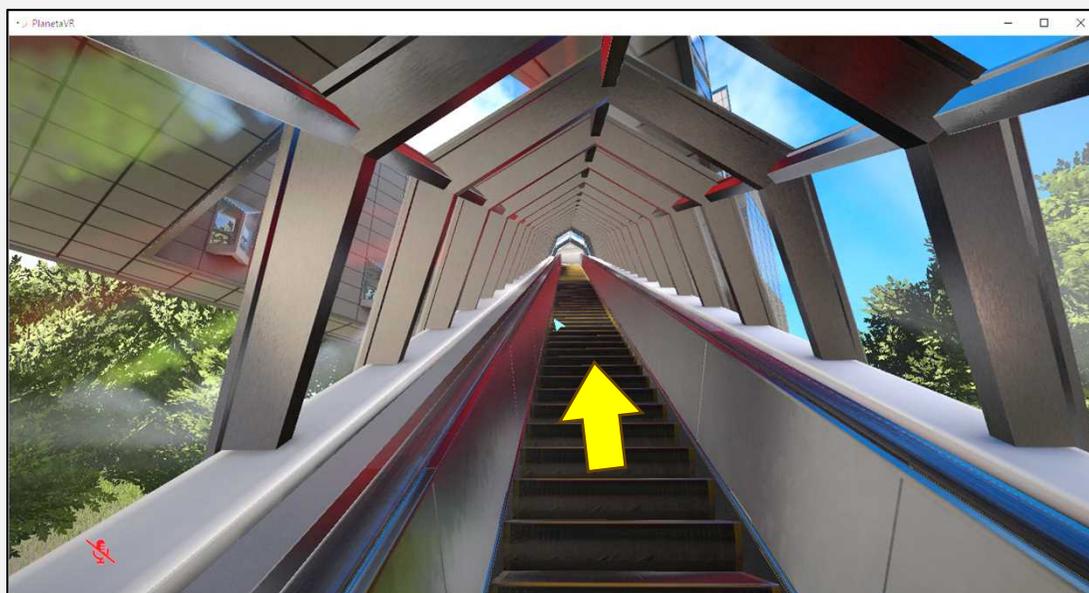


5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

- 5-7 突き当たりにエスカレーター乗り場があります。
左を向いてエスカレーターを上ります（残念ながら自動では動きません・・・）。



- 5-8 エスカレーターをどんどん上っていきましょう！窓から見える景色もきれいです。



5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-9 エスカレーターを上りきると、5階のホールに到着します。

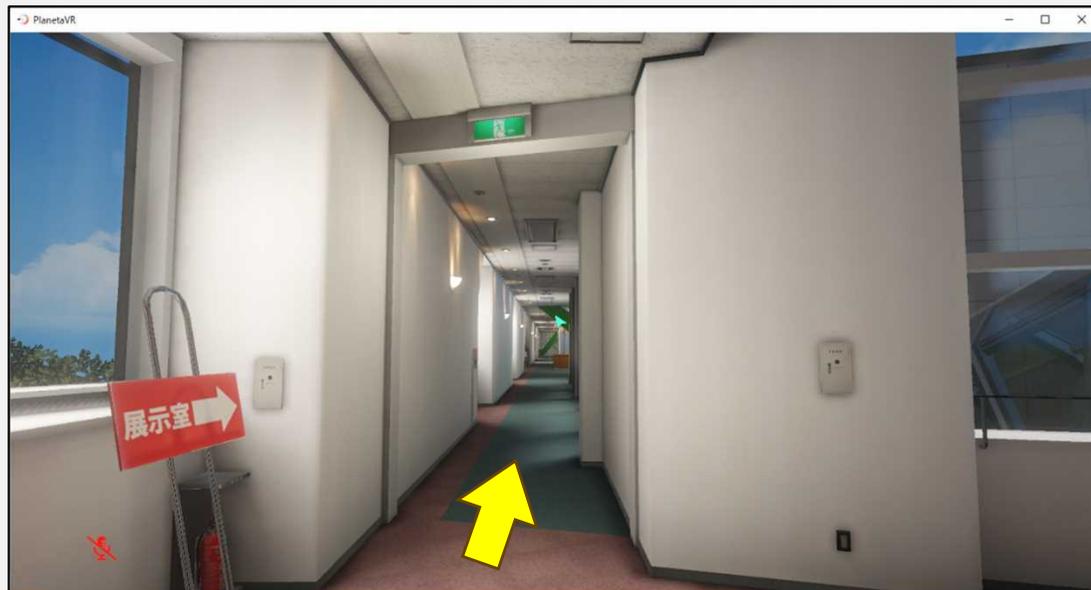


5-10 右を向くと「展示室→」の案内看板があるので、右奥の方に進みましょう。

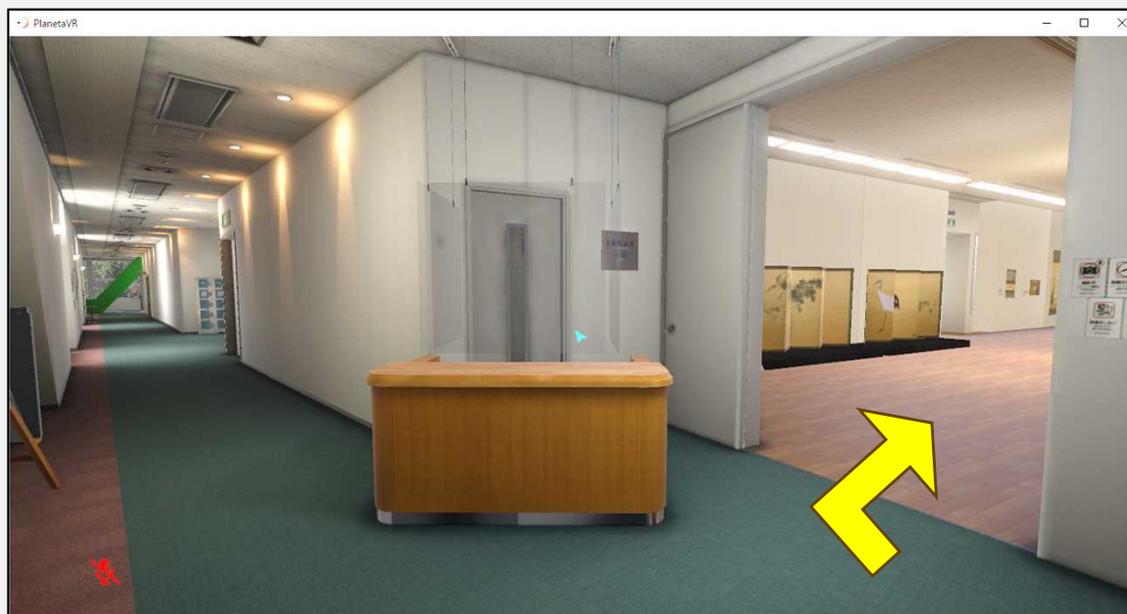


5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-11 廊下をまっすぐ進みます。

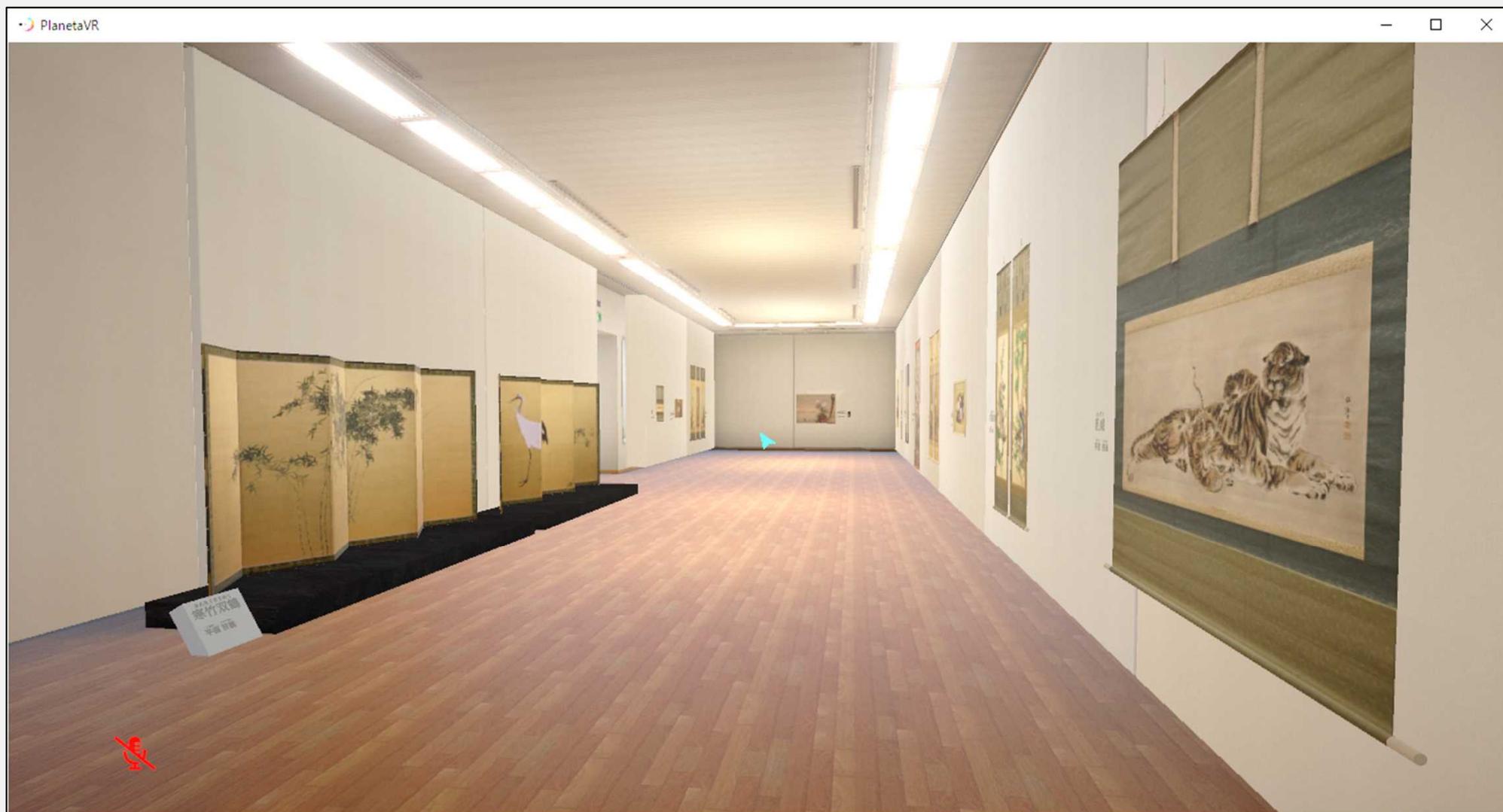


5-12 案内カウンター前から、いよいよ展示室に入ります！



5 「メタバース×キンビ」のご案内（入口から展示室まで）

5-13 ついに展示室にやってきました！美しく高精細な美術品をゆっくりとお楽しみいただけます。

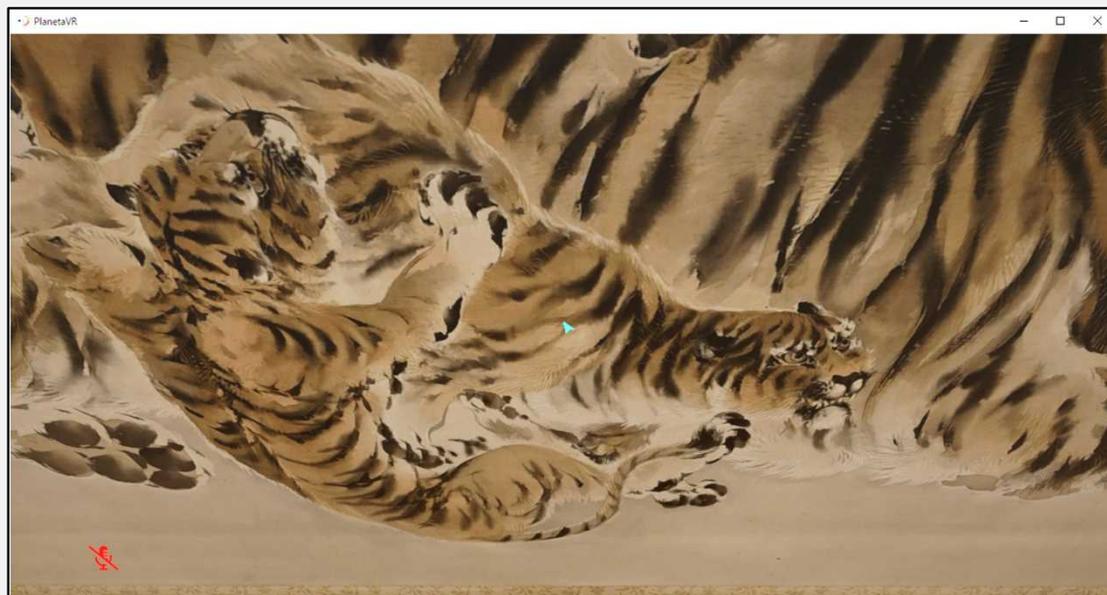


6 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方）

6-1 展示作品の前に移動すると、作品の解説が自動でポップアップします。

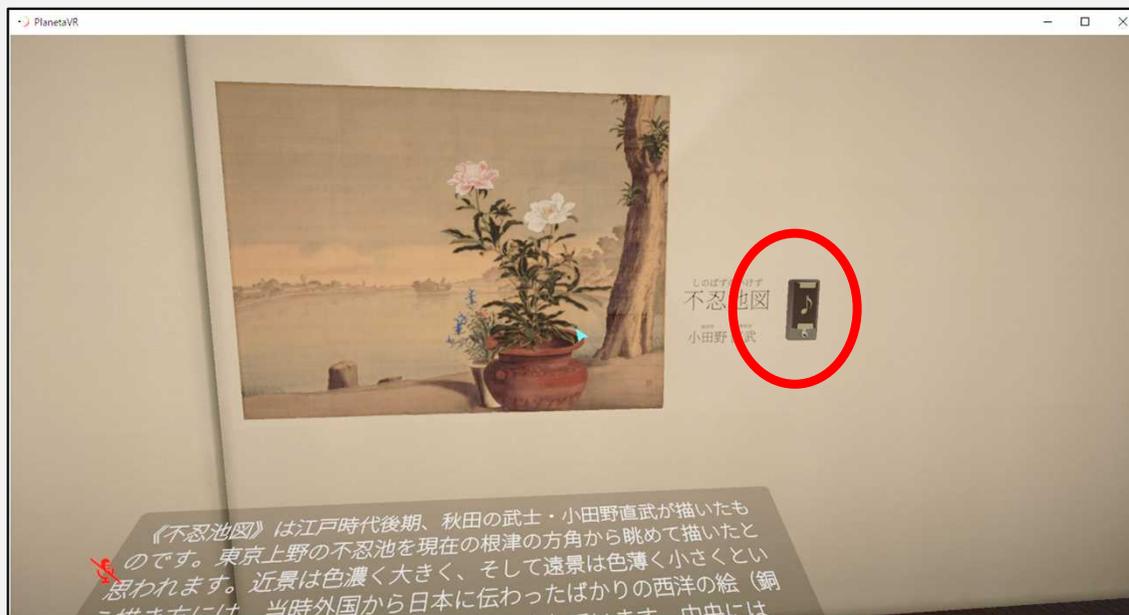


6-2 展示室内では、実際の美術館では難しいくらいギリギリまで近付いて鑑賞できます！作家の筆づかいまで伝わってきます。



6 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方）

6-3 一部の展示作品には、音声ガイドが準備されています。

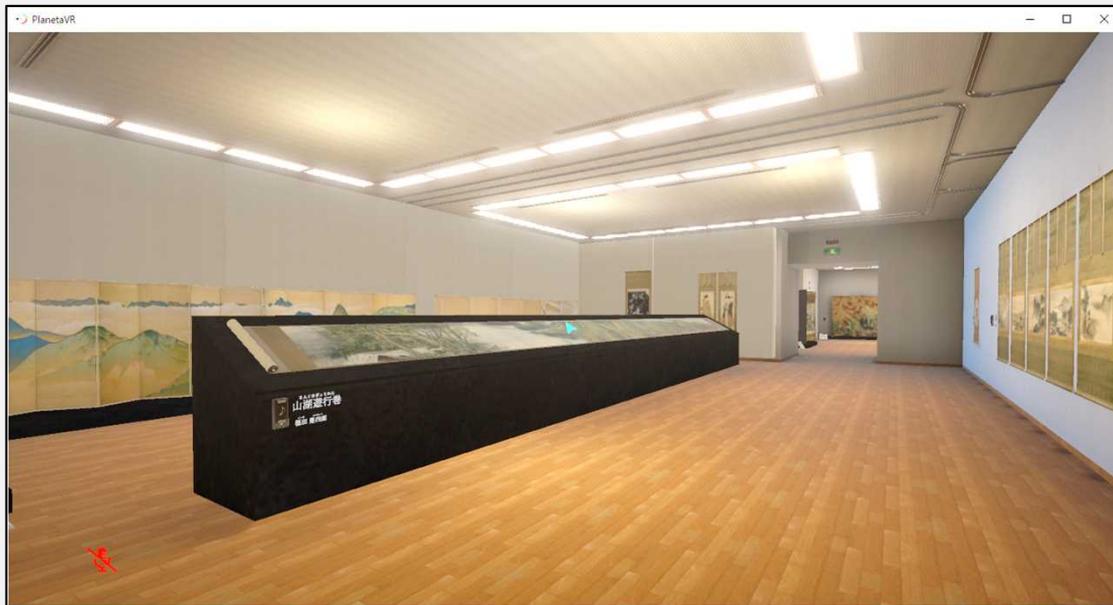


6-4 カーソルを合わせると「解説を聞く」のメッセージが出てボタンの色が変わりますので、クリックすると音声ガイドを聞くことができます。

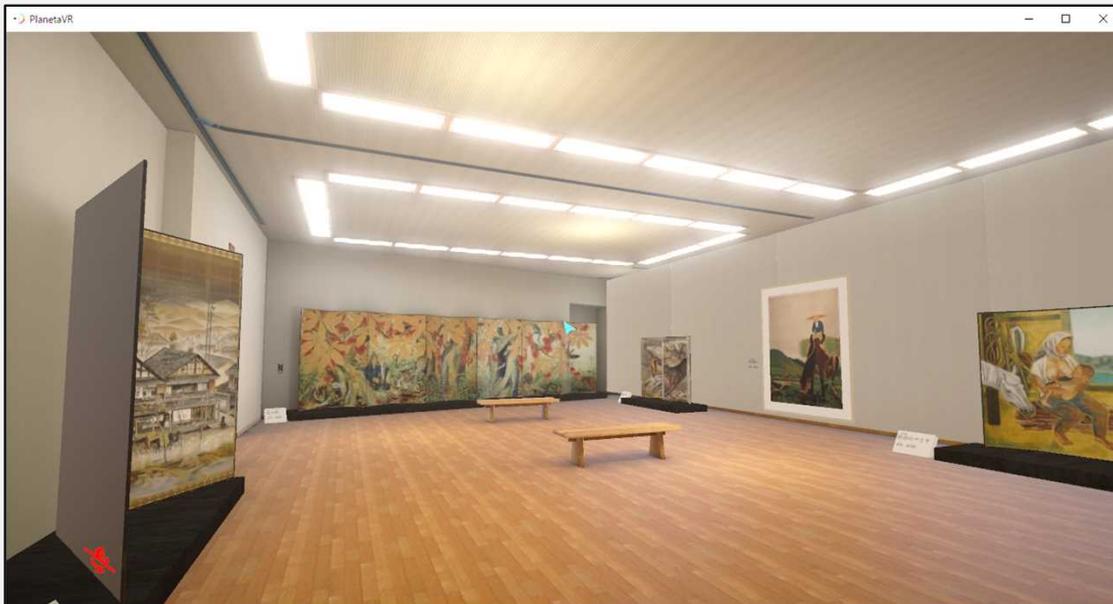


6 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方）

6-5 絵巻物を最初から最後まで見ることができたり、連作の軸物を一挙に見たりすることもできます。



6-6 屏風絵などはその形まで立体的に展示されています。



6 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方）

6-7 複数人で一緒に利用することで、相手のアバターと展示室内で交流できます。



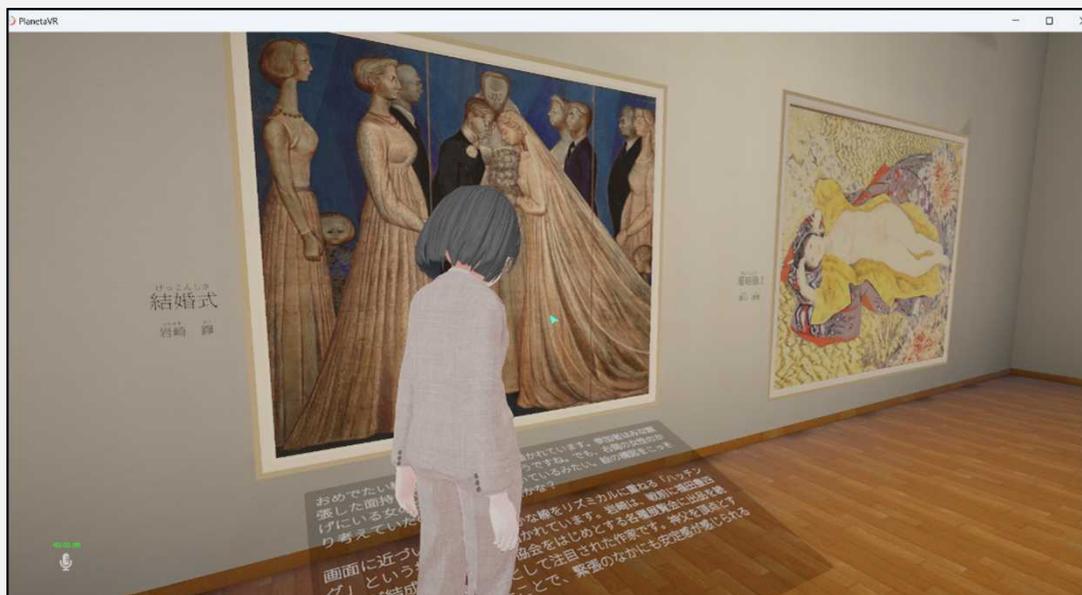
マイクオン



マイクオフ

※切り替えは、メインメニューの「マイクミュート」から設定できます。

6-8 お互いにマイクをオンにすることで、インターネットを介した会話を楽しむことができます。美術館だけど静かにしなくても大丈夫です！おしゃべりしながら鑑賞できます。

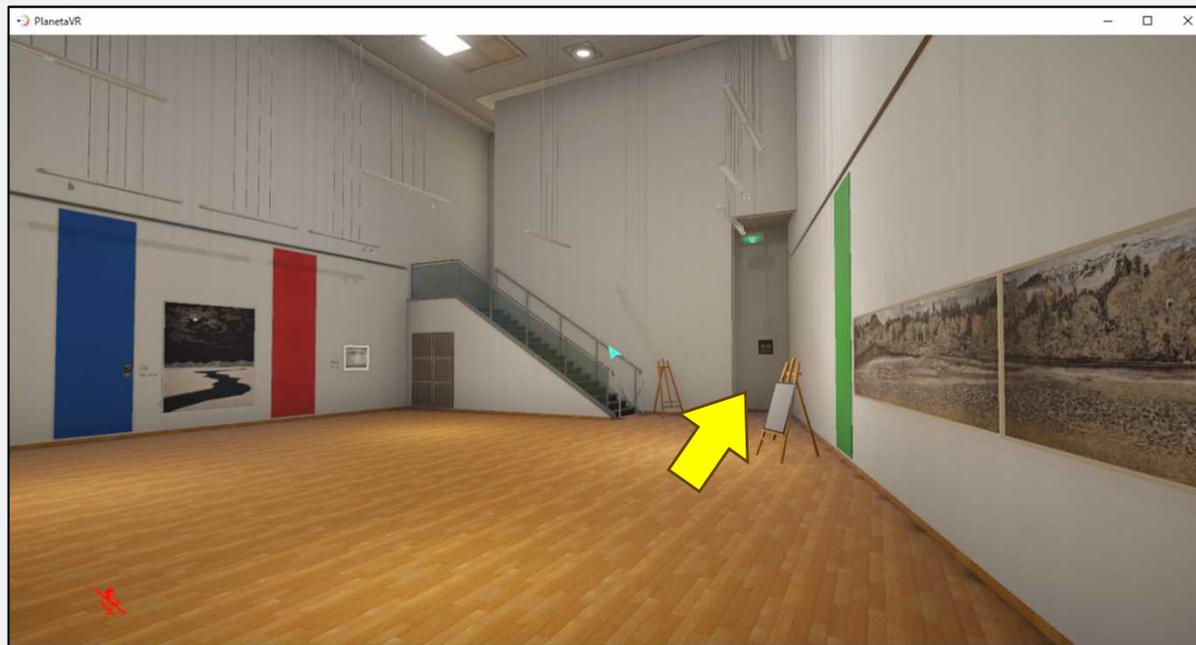


パソコンの内蔵マイク・スピーカーでも会話できますし、外付けのヘッドセット（ヘッドホン+マイク）を使用すると、音声聞き取りやすくなります。

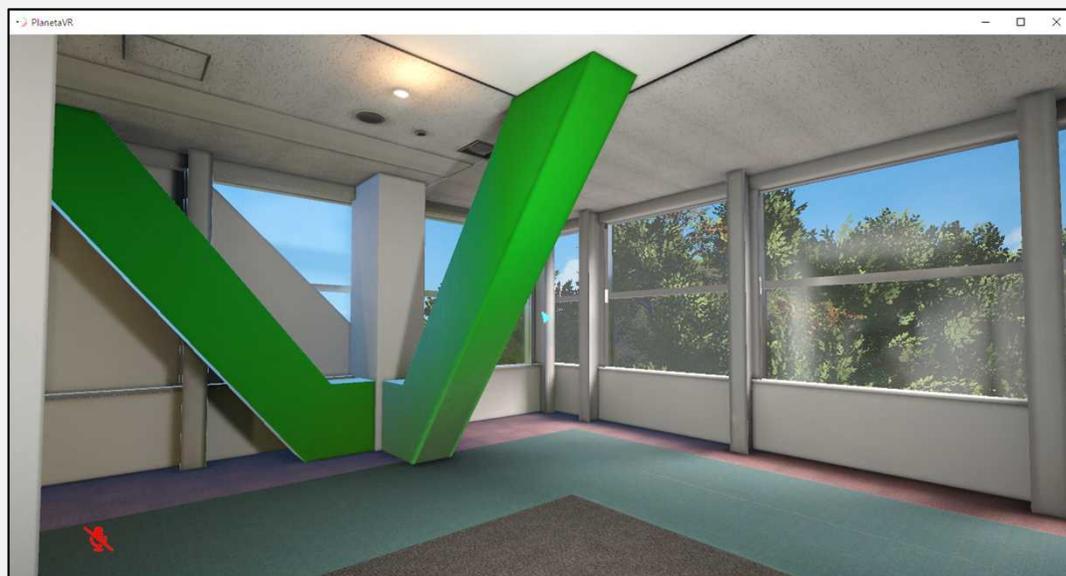


6 「メタバース×キンビ」のご案内（展示室内での楽しみ方）

6-9 展示室の最後です。ちょっと出口が分かりにくいかも？



6-10 出口から外の廊下に出たところです。美術鑑賞はいかがでしたか？

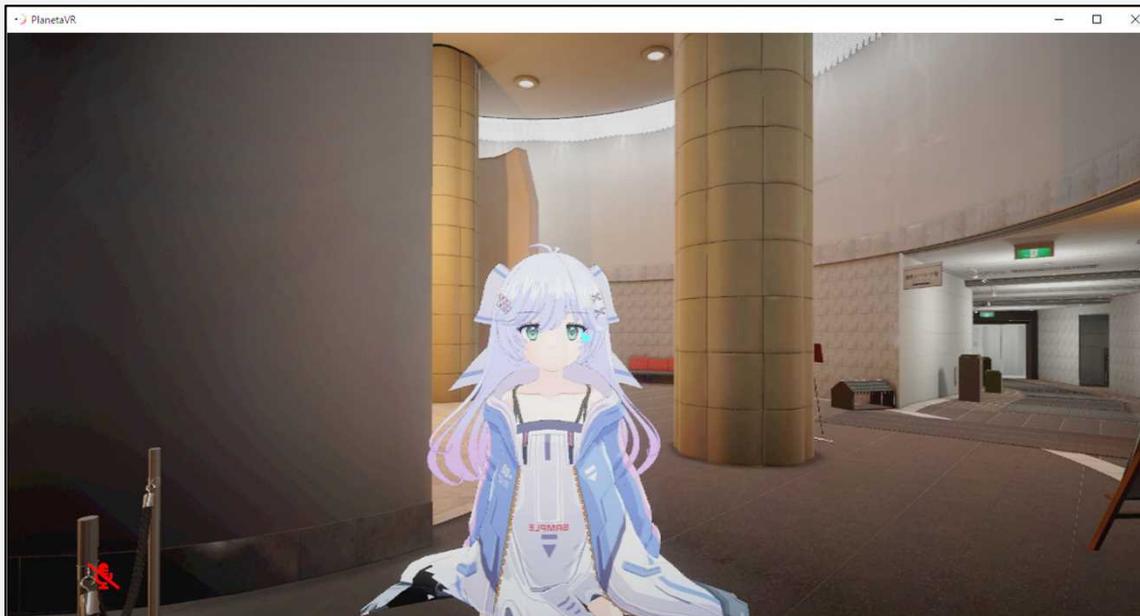


7 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能）

7-1 最初に入ったホールで、左の階段に行かずに真っ直ぐ進むと、ミラー（鏡）が設置されています。

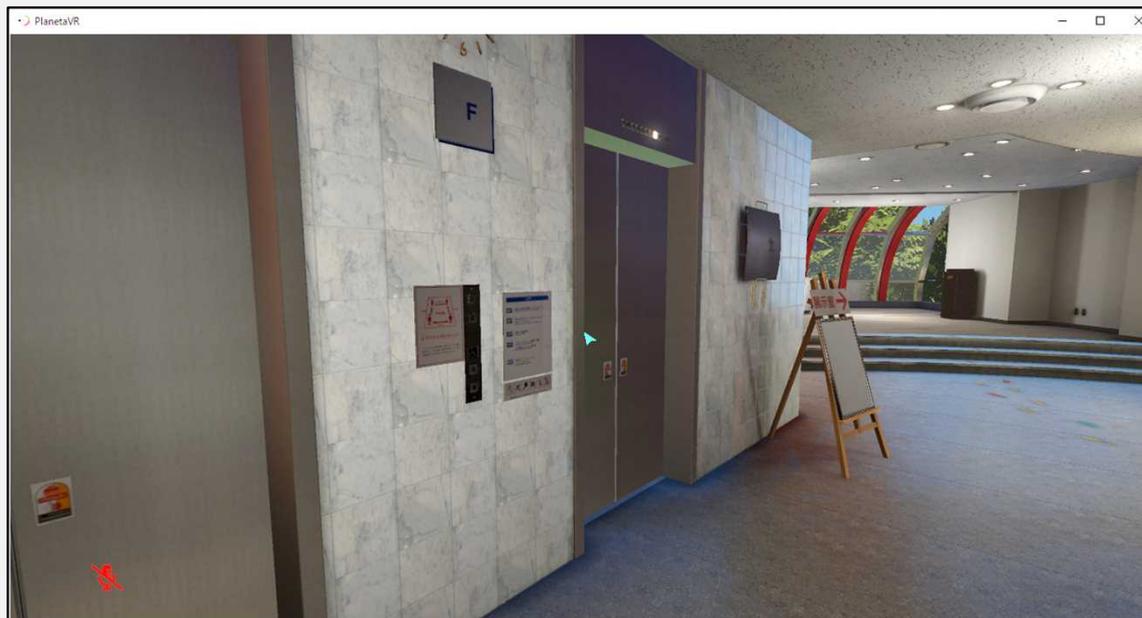


7-2 ミラーでは自分のアバターを見ることができます！いろいろ姿を変えてみるのも楽しいかも！？

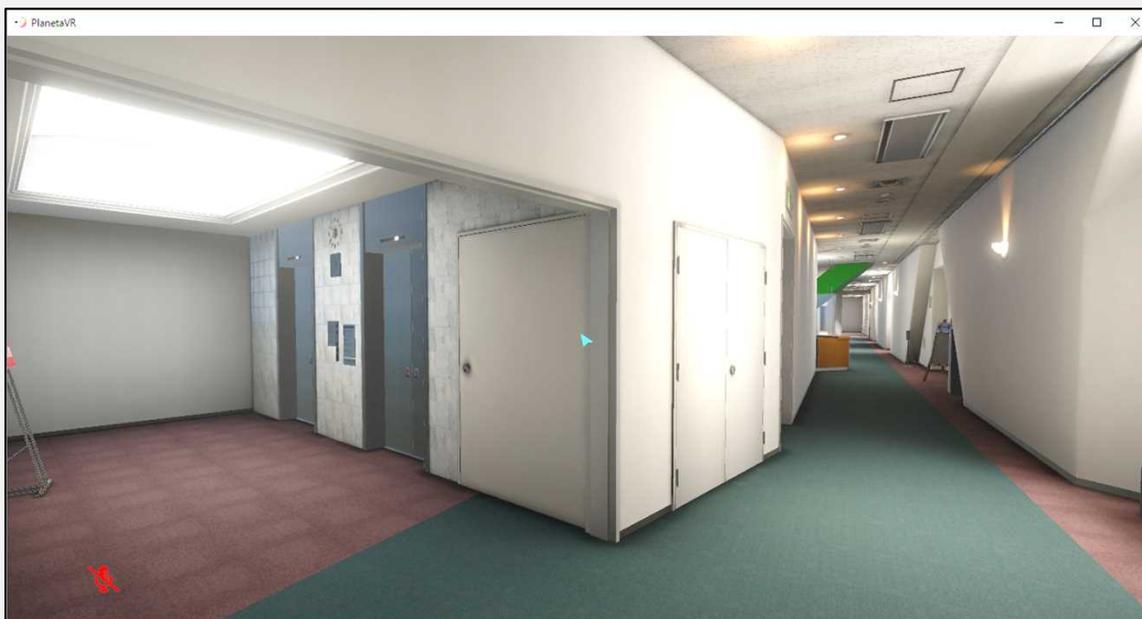


7 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能）

7-3 エスカレーター乗り場の手前（2階）と、5階・6階にはエレベーターが設置されています。



← 2階



← 5階

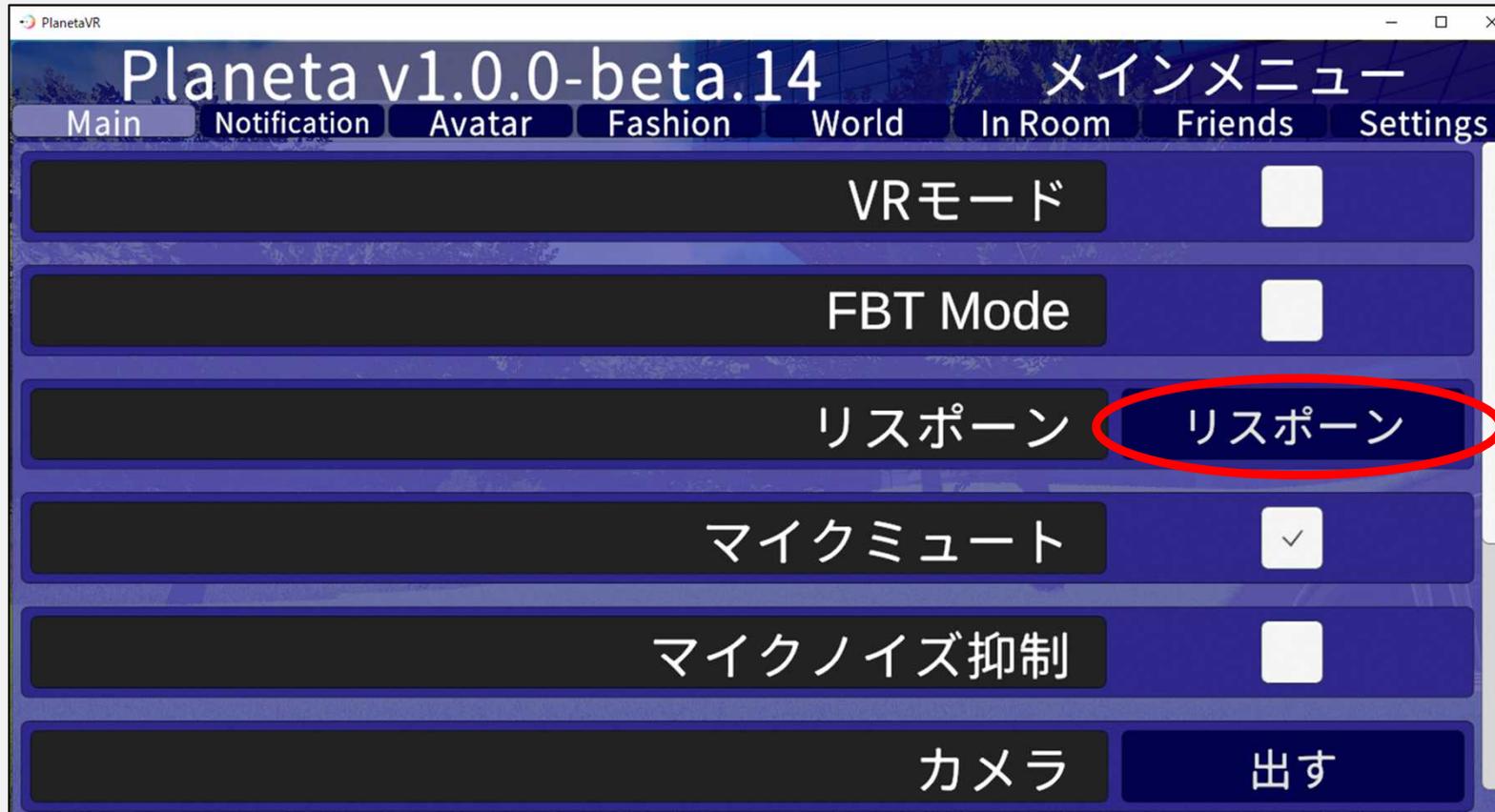
7 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能）

7-4 エレベーターのボタンを押すと、別の階に一瞬で移動できます。



7 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能）

- 7-5 キーボードの「Esc」キーを押すと、メインメニューが表示されます。
この中の「リスポーン」を選択すると、スタート地点に戻ることができます。
メタバース内で迷った時や、最初から始めたい時にお使いください。



← スタート地点に
戻ります。

7 「メタバース×キンビ」のご案内（覚えておくと便利な機能）

- 7-6 「メタバース×キンビ」を終了したいときは、メインメニューを開いて右上の「×」ボタンをクリックしてください。
（メニューの「プラネタを終了」を選択しても終了できます）



8 あきた県庁出前講座「メタバース×キンビを体験しよう！」のお知らせ

どうしても自分のパソコンで体験するのが難しい・・・という方にも「メタバース×キンビ」を体験していただけるように、県の担当者が機材をもっておうかがいします！

教育庁生涯学習課

あきた県庁出前講座で「メタバース×キンビ」を体験してみませんか!

秋田県生涯学習推進本部が主催する「あきた県庁出前講座」は、多様な学習機会の充実を図ることを目的にしており、県民の方ならどなたでも無料でご利用いただけます。

このたび、この講座メニューとして、「No.166「メタバース×キンビ」を体験しよう!」が新たに開設されました。仮想近代美術館でのコレクションの新たな鑑賞をぜひ、ご体感ください!

講座の概要

最新のデジタル技術で構築されたもう一つの近代美術館「メタバース×キンビ」(令和6年4月公開)の紹介と実機体験(VR)を行います。

対象

どなたでもお申し込みいただけます。
※会場の設備や機器に要件がありますので、事前にご相談ください。

利用された方の声をご紹介します!

【利用者アンケートより その1】

- ◆利用 社会福祉施設 (県央)
- ◆参加人数 30名
- ◆講座の内容 とても満足
- ◆受講のしやすさ とても満足

Q. 講座を選んだ理由や受講内容をどう生かしていきたいか教えてください。

- 主に身体障害の方が多く、車椅子を利用されている方が大半です。
- 知的・精神障害の方も利用されており、外出支援をしているものの、美術館等へ出かける機会はない現状です。
- 生活に潤いを持っていただけるよう、美術にも興味をもっていただき、外出しなくても美術鑑賞ができるよい機会と思い受講いたしました。
- 今回の講習を通じて、パソコンでも近代美術館を体験できることを知ってもらい、趣味活動に活用していけたらよいと感じました。

Q. 受講しての感想やお気づきの点などありましたら、教えてください。

- 興味を持たれた利用者さん一人ひとりに、短時間でしたが体験してもらうことができました。
- 操作が難しい方には補助をしていただいたり、専門的な解説を聞くことができましたりと、作品をより深く鑑賞することができました。
- 今回は貴重なお時間をいただきありがとうございました。



メタバース×キンビの広場で待ってるよ!!

8 あきた県庁出前講座「メタバース×キンビを体験しよう！」のお知らせ

どうしても自分のパソコンで体験するのが難しい・・・という方にも「メタバース×キンビ」を体験していただけるように、県の担当者が機材をもっておうかがいします！

【利用者アンケートより その2】

- ◆利用 県立高等学校（県南）
- ◆参加人数 25名
- ◆講座の内容 とても満足
- ◆受講のしやすさ とても満足

Q.講座を選んだ理由や受講内容をどう生かしていきたいか教えてください。

- 3年生のデジタル探求コースの探求活動において、メタバースをテーマにする生徒がいることから、どのようなものが体験するために受講しました。
- 教員も体験してみて初めてわかったことがあり、生徒にとっても探求活動に大変参考になったようです。

Q.受講しての感想やお気づきの点などありましたら、教えてください。

- 生徒も教員も、非常に興味深い体験ができました。
- VRでメタバース空間を体感することは、没入感やリアリティといったところが魅力だと感じました。
- 絵画を至近距離から鑑賞するなど、現実では体験できないことを体験できるところも魅力でした。
- これからはさまざまな分野でVRやメタバース空間が活用されると思います。どのように活用できるか、アイデアのヒントをいただくことができました。



あきた県庁出前講座 No.166 「メタバース×キンビ」を体験しよう！ お申し込み方法について

1 事前相談 日程や内容、要件等について、教育庁生涯学習課まで事前にご相談ください。

2 申込み 教育庁生涯学習課までメール・FAX等で「申込書」を送付ください。

問合わせ先 教育庁生涯学習課 TEL:018-860-5183 FAX:018-860-5816
メール:kyou-shougai@pref.akita.lg.jp

「あきた県庁出前講座」の詳しい案内や申込書の様式などはこちらから
<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/48878>